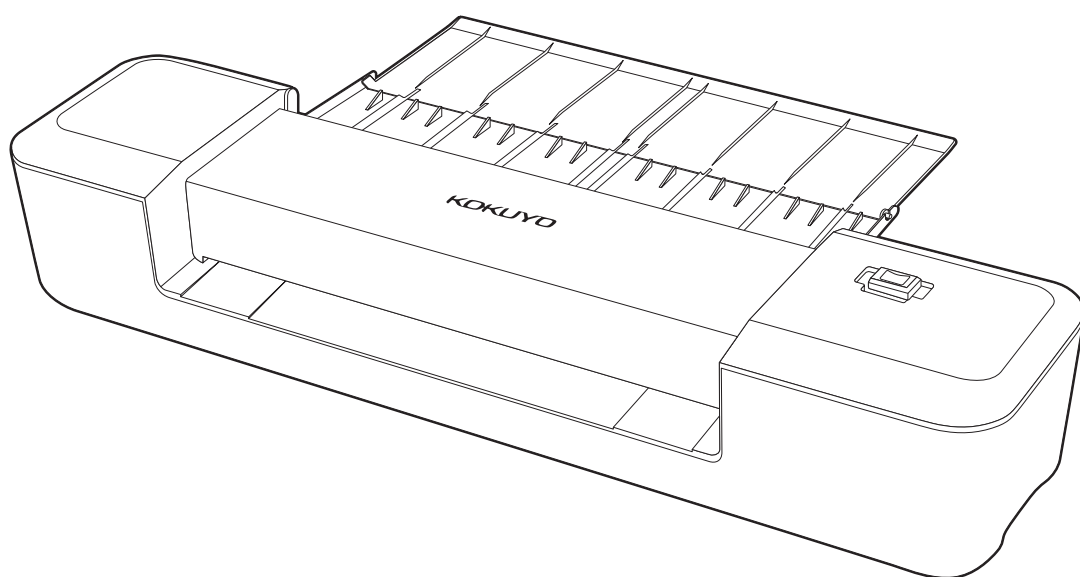

ラミネーター KLM-NWU324 取扱説明書



このたびは、ラミネーターKLM-NWU324をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- 安全に正しくお使いいただくため、ご使用になる前に本書をよくお読みください。
- 本書をお読みになった後は、いつでも見られるようにお手元に大切に保管してください。

安全にお使いいただくために

本書には、お使いになる方や他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための重要な内容を記載しています。ご使用前に必ず本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示について

 警告	この表示は、死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容です。	 注意	この表示は、傷害を負う可能性および、物的損害の発生が想定される内容です。
--	---------------------------------	---	--------------------------------------

図記号について

 禁止	この図記号は、絶対に行ってはいけない「禁止」の内容です。	 指示	この図記号は、指示に従い行っていただく「強制」の内容です。
--	------------------------------	---	-------------------------------

警告

	高温に注意 製品本体の表面およびパウチ直後の加工物は、高温になっていますので注意してください。 ※高温のため、やけどをする恐れがあります。		濡れた手で使用しない 感電の原因になります。
	幼児、お子様に使用させない けがなどの事故につながる恐れがあります。		分解・修理・改造は絶対にしない 感電の原因になります。 内部の点検や修理は、販売店へご依頼ください。
	異常があったときは、すぐに電源プラグを抜く ●機械内部に金属や水などの液体、異物が入ったとき ●煙や異臭、異音が出たり、落下、破損したとき 火災・感電の原因になります。販売店に修理をご依頼ください。		髪の毛を挿入口・排出口に近付けない 巻き込まれることにより、けがなどの事故につながる恐れがあります。
	ネクタイ・ネックレス・衣類などを挿入口・排出口に近付けない 巻き込まれることにより、けがなどの事故につながる恐れがあります。		電源コード・プラグを破損するようなことはしない 傷つけたり、加工したり、無理に引っ張ったり、曲げたり、重いものをのせたりしない。 傷んだまま使用すると、火災・感電の原因になります。
	挿入口や排出口に手を入れない けがなどの事故につながる恐れがあります。		使用後は、安全のために電源を切り、電源プラグを抜く 誤動作により、けがなどの事故につながる恐れがあります。
	延長コードは使用しない 火災・感電の原因になります。		移動やお手入れの時は、電源プラグをコンセントから必ず抜いてください 誤動作により、けがなどの事故につながる恐れがあります。
	たこ足配線はしない 容量を超えると焼損の恐れがあり、火災・感電の原因になります。		コンセントや配線器具の定格を超える使用方や交流100V・50/60Hz以外で使用しない 火災・感電の原因になります。

⚠ 注意

	本製品の上に覆いをかけたり、物をのせない 火災の原因になります。		不安定な場所に置かない 倒れて、けがの原因になります。
	本製品の清掃にベンジン・シンナー・可燃性スプレー（エアダスターなど）は使用しない 火災・変色・故障の原因になります。		機械内部に金属類を入れたり、水などをかけない 火災・感電の原因になります。
	高温になる場所や、湿気、ほこりの多い場所に置かない 火災・感電の原因になります。		直射日光のあたる場所に置かない 誤動作・故障の原因になります。
	本製品の上および下に、熱に弱いものを置かない 火災・変色・故障の原因になります。		加工物とフィルムの大きさを揃えて使用する 加工物の周囲に3～5mm程度の余白ができる大きさのフィルムをご使用ください。
	電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない コードが傷つき、火災・感電の原因になります。		ラミネートする際には、フィルムのシール側から挿入する 逆から挿入するとフィルム詰まりが発生し、故障の原因になります。
	感熱紙など熱に弱いものをホットラミネートにかけない 故障の原因になります。		使用前にフィルムを切らない フィルム詰まりが発生し、故障の原因になります。
	ラミネーターの操作中はそばを離れない ラミネーターから離れる場合や加工を終了した場合は電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。		フィルムだけでラミネートしない フィルム詰まりが発生し、故障の原因になります。
	有価証券や大切な用紙はラミネート加工しない ラミネート加工をした用紙は元に戻すことが出来ません。		加工物は1枚ずつラミネートする フィルム詰まりが発生し、故障の原因になります。

※本製品は弊社で定める品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万が一、製造上の原因による故障または不具合がございましたら、お買い上げの販売店または弊社お客様相談室までご連絡ください。

※お客様または第三者が本製品の誤使用や故障、その他の不具合など本製品の使用を原因として発生した損害や逸失利益につきましては、弊社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

本製品の特長

1.ホットラミネート

ホットラミネートとはラミネートフィルムを使用し、熱を加えて圧着する加工です。写真、手書文書、印刷物をきれいにラミネートできます。

2.クイックウォームアップ

ウォームアップ時間が大幅に短縮。約1分40秒でご使用いただけます。

3.斜め入れ抑止

原稿が斜めにズレて入るのを抑止する構造(溝付き)。溝にあわせることで、ラミネートフィルムがまっすぐに入れやすくなっています。

4.オートオフ

電源を入れたまま、使用しない状態が30分続くと、自動的に電源が切れます。

5.フィルムタイプ変更時の待ち時間ゼロ

速度調整式なので、フィルムタイプを変更した時の待ち時間はありません。

6.反り低減

折りたたみ式の反り低減用トレイ付! トレイをたためば、すっきり省スペース

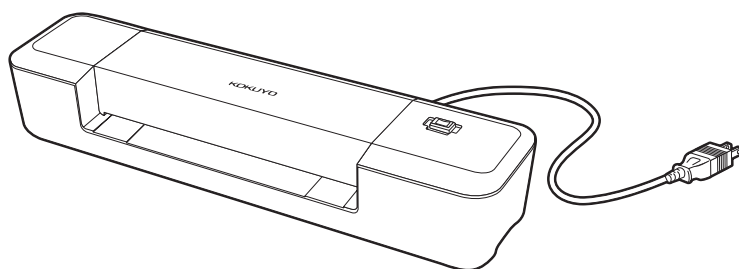
7.フィルム詰まりトラブル対策

リバース機能により、フィルム詰まりを未然に防止します。

内容物の確認

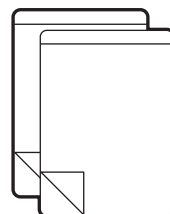
下記のとおり、製品本体および付属品が同梱されていることを確認してください。

製品本体



お試し用ラミネート(パウチ)フィルム

(コクヨ 品番: MSP-F220307)

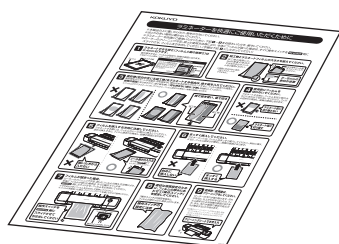


220×307mm 2枚

ラミネーターを快適にご使用いただくために

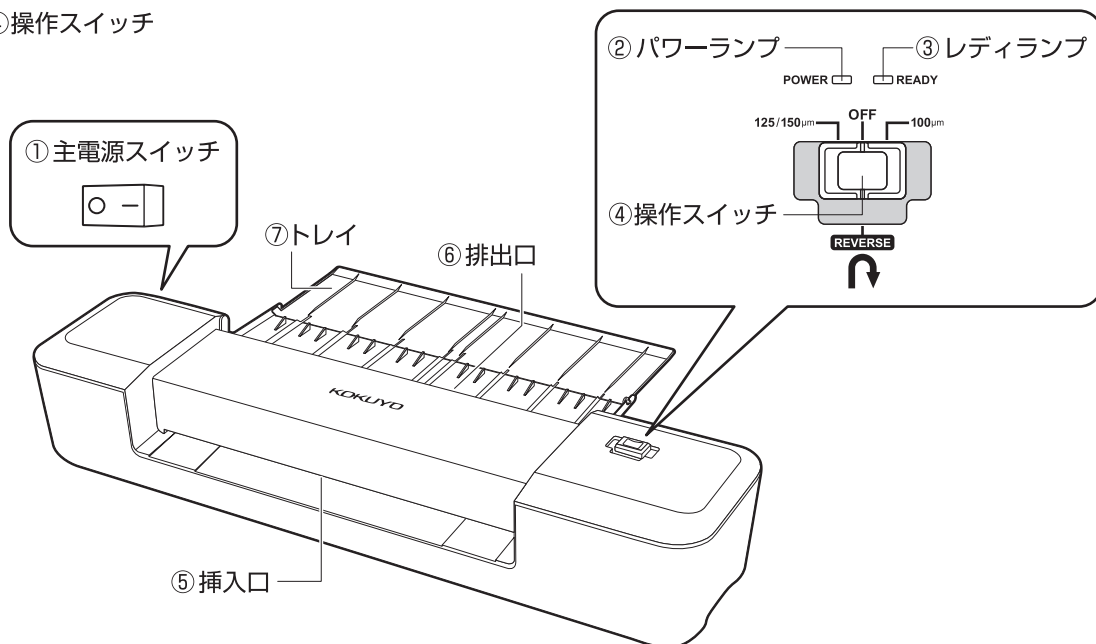
取扱説明書(保証書付)

クリーニングシート



各部の名称とはたらき

- ①主電源スイッチ ⑤挿入口
- ②パワーランプ ⑥排出口
- ③レディランプ
- ④操作スイッチ ⑦トレイ



設置方法

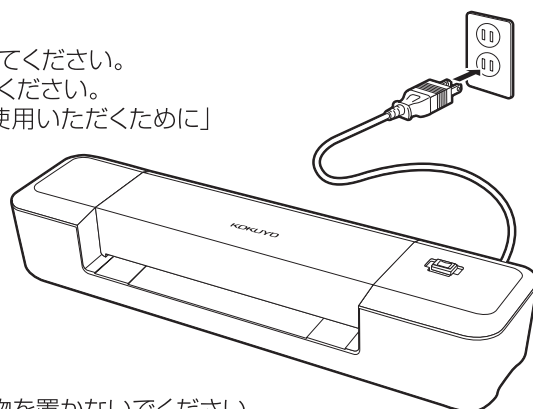
1 製品本体を平らで安定した場所に置きます。

- ・ 熱に弱いものの上に置かないでください。
- ・ トレイを開き加工物をセットできるスペースを確保してください。
- ・ 排出口から加工物が排出できるスペースを確保してください。
- ・ すぐに参照できる場所に「ラミネーターを快適にご使用いただくために」を置いてください。

2 主電源スイッチと操作スイッチが「OFF」になっていることを確認します。

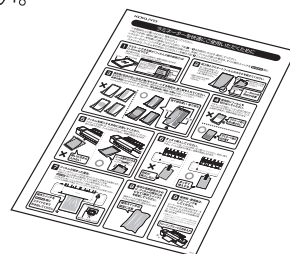
3 電源プラグを壁のコンセントに差し込みます。

- ・ タコ足配線・延長コードの使用はしないでください。
- ・ 電源をすぐに抜くことができるように、電源の周りに物を置かないでください。



注意

- ・ ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。
- ・ 長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・ 直射日光の当たる場所に置かないでください。
- ・ 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気があたるような場所に置かないでください。
- ・ 冷暖房機のそば、高温多湿な場所、ほこりの多い場所で使用しないでください。



～ラミネーターを快適にご使用いただくために～

※本製品の上に覆いをかけたり、物をのせないでください。

※ほごりの多い場所に置かないでください。

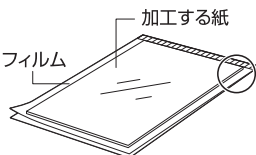
※ラミネーターを快適にご使用いただくために、下記①～④をお読みいただき、厳守してください。

※ローラーのクリーニング不足、誤った使用方法等により、本体にフィルムが詰まった場合は、すぐに操作スイッチを **REVERSE** 側にスライドさせ、フィルムを引き出してください。(手順は下記⑦にしたがってください)

① ラミネートできる厚さ(フィルムと紙の総厚さ)は0.4mm以下です。

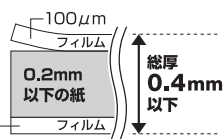
紙が厚すぎると、フィルムが詰まり、故障の原因になります。

※対応フィルム厚は、
100～150 μ mになります。



100 μ mフィルムの場合

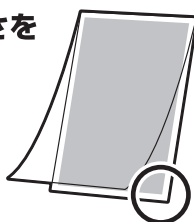
フィルムの厚み合計が200 μ m (0.2mm)なので、ラミネートする紙は、0.2mm以下にしてください。



② 加工物とラミネートフィルムの大きさを揃えてください。

加工物の周囲に3～5mm程度の余白ができる大きさのフィルムをご使用ください。

※周囲に余白がない場合、うまくラミネートができません。



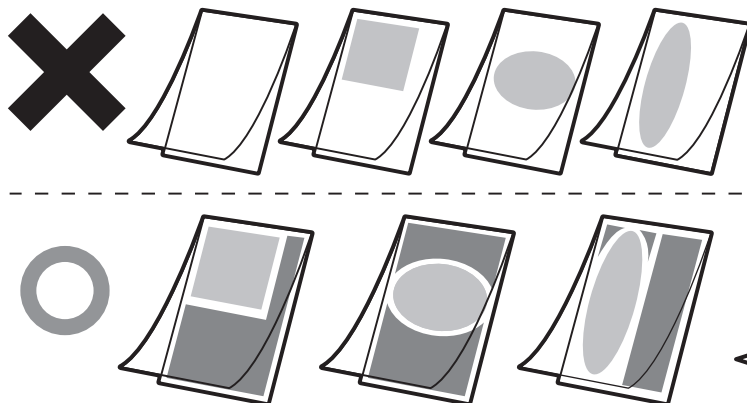
加工物をシール側までピッタリ入れてください。

3～5mmの
余白が必要

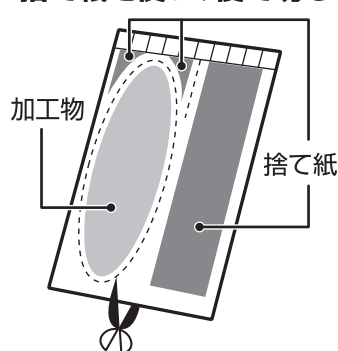
③ 異形物(空白が生じる加工物)をラミネートする場合は、捨て紙を入れてください。

異形物をラミネートする場合、何も挟まない部分がある状態でラミネートすると、フィルム詰まりが発生し、**故障の原因**となりますので、捨て紙を使い『何も挟まない部分』が無い状態にしてください。

※フィルムだけでラミネートしないでください。フィルム詰まりが発生し、故障の原因になります。

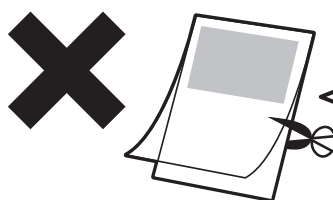


捨て紙を使い、後で切る

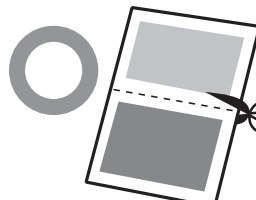


④ 使用前にフィルムを切らないでください。

ラミネートする前に、フィルムを加工物の大きさに合わせて切らないでください。フィルム詰まりが発生し、故障の原因となります。



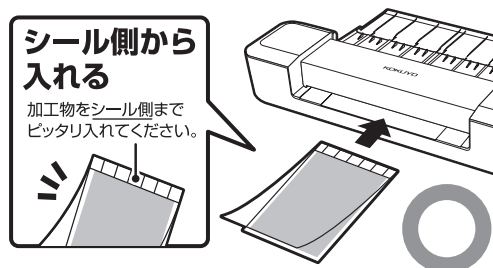
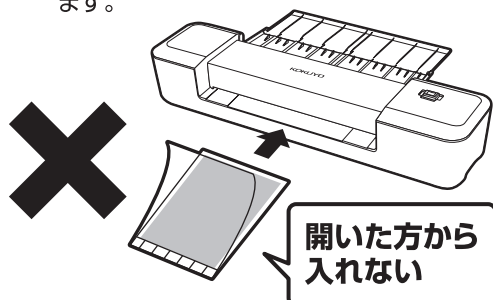
ラミネート前に
切り離さない



ラミネート後に
切り離す

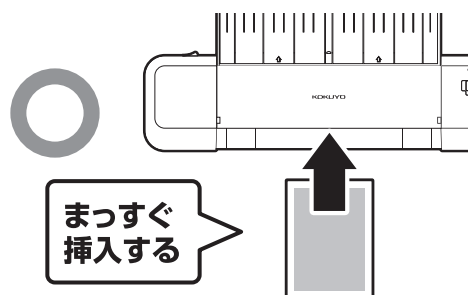
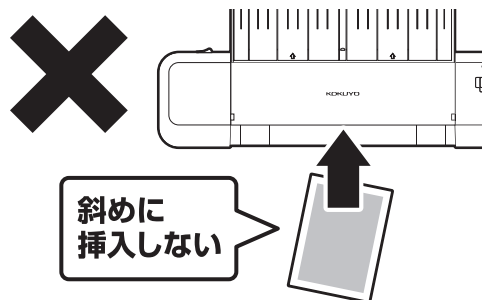
5 フィルムを挿入する方向に 注意してください。

ラミネートする際には、フィルムのシール側から挿入してください。逆から挿入すると、フィルム詰まりが発生し、故障の原因となります。



6 まっすぐ挿入してください。

ラミネーターには、フィルムをまっすぐ挿入してください。斜めに挿入すると、フィルム詰まりが発生し、故障の原因となります。

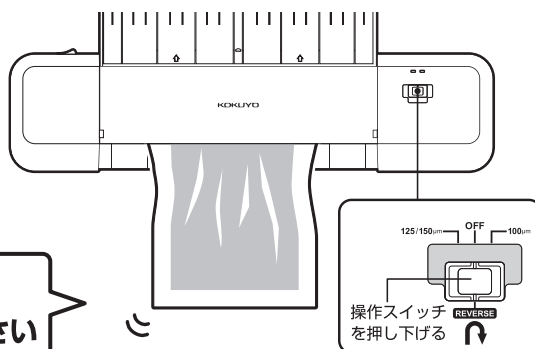


7 フィルムが詰まった場合。

ローラーのクリーニング不足、誤ったフィルムの挿入方法等により、本体にフィルムが詰まった場合は、すぐに操作スイッチを **REVERSE** 側にスライドさせ、フィルムを引き出してください。

※できるだけ早くフィルムを引き出して取除いてください。
※フィルムを取除いた後は、クリーニングシートを通してからご使用ください。

操作スイッチを **REVERSE** 側に
スライドさせて引き出してください



8 適切な温度設定のために、 フィルムの厚みにあわせて 「操作スイッチ」を設定して ください。

「操作スイッチ」の設定を誤ると、フィルムが波打ったり、詰まったりします。

操作スイッチの
設定に注意

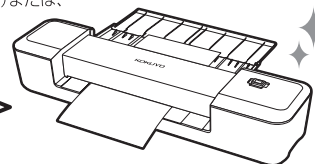


9 使用前・使用後は、クリーニングをしてください。

ローラーの汚れが取り除けます。汚れがあると、仕上がりが汚くなったり、フィルム詰まりによる故障の原因になります。また、汚れが原因で煙状の気化ガスが発生することがあります。

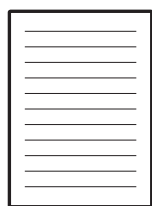
※付属のクリーニングシートが汚れた場合、別売のパウチ用クリーニングシート KLM-CLA3 (A3サイズ) または、KLM-CLA4 (A4サイズ) をご購入ください。

クリーニングシートで
お手入れ

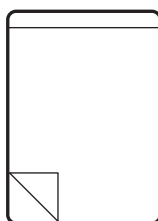


ラミネートのしかた

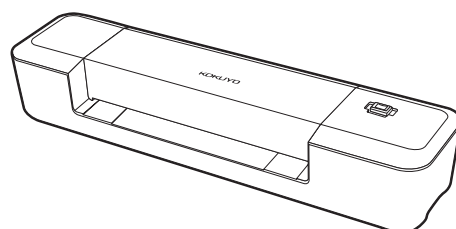
- 1** ラミネート前に、下記のことを準備してください。
※コクヨラミネート(パウチ)フィルムをご使用ください。



加工物

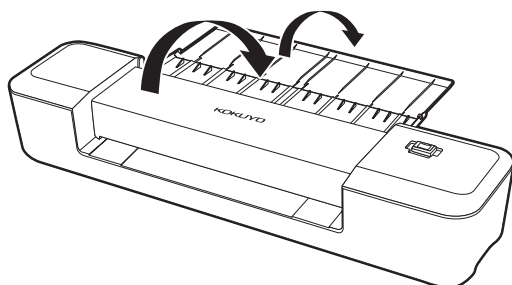


コクヨ ラミネート(パウチ)フィルム



製品本体

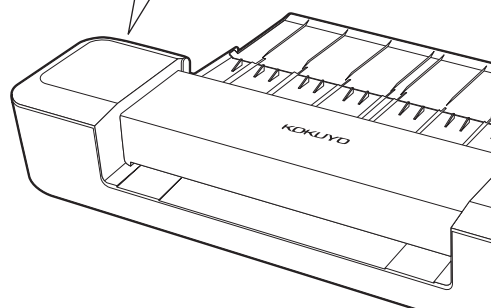
- 2** トレイを開けてください。



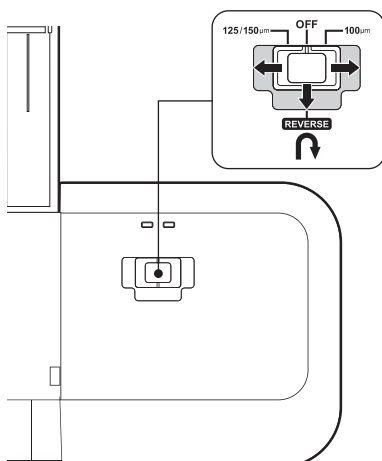
⚠ 注意 トレイを必ず開けてください

- 3** 主電源スイッチを「ON」にしてください。
パワーランプとレディランプが同時に2回点滅した後、
パワーランプが赤色に点灯します。

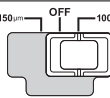
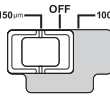
主電源スイッチ



- 4** 適切な温度設定のために、フィルムの厚みにあわせて「操作スイッチ」を設定してください。
スイッチを押し下げながら、端の位置まで確実にスライドさせてください。



操作スイッチの設定の目安

コクヨ ラミネートフィルム品番	操作スイッチの位置
MSP-F*** KLM-F***	100 μ m 
MSP-15F*** KLM-15F*** KLM-SF***	125/150 μ m 

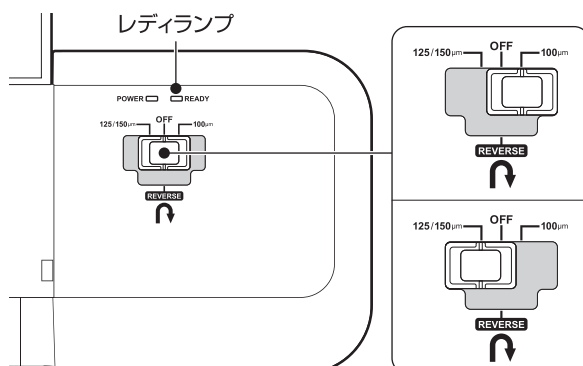
上記の設定はあくまでも目安です。ラミネートする環境(温度・湿度)により設定は異なりますので、テストを行い最適な温度に設定したうえ、ご使用ください。速度可変式なので、「100 μ m」に比べて「125 μ m/150 μ m」の場合、加工速度が遅くなります。

⚠ 注意 内部のローラーの加熱により、使用時に臭いが発生する場合がありますが、異常ではありません。換気しながらご使用ください。

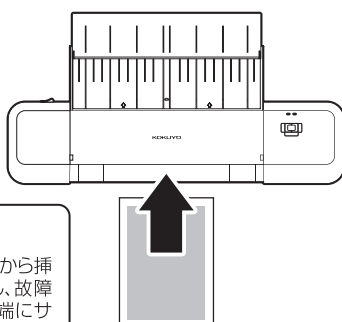
- 5** 約1分40秒で予熱が完了し、レディランプが緑色の点滅から点灯に変わります。レディランプが点灯するとラミネートできます。(予熱が完了する迄の時間は、周囲の温度により異なります。)

⚠ 注意 製品本体の表面が大変熱くなりますので、やけどにご注意ください。

※クリーニングシートでローラーを清掃してください。
故障を防ぐために、使用前のローラーの清掃もお勧めします。



- 6** ラミネートしたい物をフィルムに挟んで必ず挿入口の中央に挿入してください。



⚠ 注意

シール側から挿入してください。逆から挿入すると、フィルム詰まりが発生し、故障の原因となります。また挿入口の端にサイズの小さなフィルムを通し続けると、オートオフモードになることがあります。

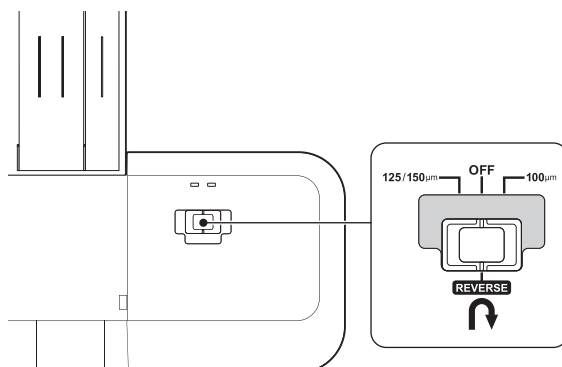
- 7** 連続してラミネートするときには前にラミネートしたフィルムが完全に排出されてから次のフィルムを挿入してください。

(ラミネートする間隔をあげずに連続してラミネートした場合、機械内で3分間フィルムを感知し続けると、フィルム詰まりセンサーが働き、機械が止まる場合があります。)

- 8** もし誤って、フィルムを逆に挿入したり斜めに挿入してしまった場合は、フィルムが詰まる前に「操作スイッチ」を「REVERSE」側に押し下げながらスライドさせてください。ローラーが逆回転してフィルムが戻ってきますので、手で引いてください。ローラーの回転以上の早さで引っ張らないでください。

もし、詰まったフィルムが完全に取り出せない場合は、直ちに電源を切り、購入された販売店またはお客様相談室(フリーダイヤル 0120-201594)にご相談のうえ、修理に出してください。フィルムが詰まったまま再度電源を入れないでください。

※フィルムが温まりすぎると、気化ガスが出る恐れがあります。



- 9** 操作スイッチを「OFF」にする前にローラーを清掃してください。
ローラーの清掃方法は、P.9の「お手入れ方法」を参照してください。
「操作スイッチ」を「125μm/150μm」に設定したうえで、同梱のクリーニングシートを挿入口より入れてください。

- 10** 操作スイッチと主電源スイッチを「OFF」にして電源プラグをコンセントから抜いてください。

- 11** 本体が十分に冷めてから、トレイを閉じて保管してください。

ラミネート作業上の注意

① ラミネートされるものについて

- このラミネーターは紙専用です。金属・ビニール製品・可燃物(セロハン等)・軟化しやすい物(塩ビ・ポリエチレン等)・布・木片などは絶対にラミネートしないでください。
- 和紙・感熱紙・クレヨン画など熱により変色・変質する紙はラミネートしないでください。
- 貴重な写真・紙幣など貴重品・複製不可能なものはラミネートしないでください。
- ラミネートフィルムを含めて厚さ0.4mm以上になるものはラミネートしないでください。フィルム詰まりが発生し、故障の原因となります。
- 紙をはさまないで、フィルムだけでラミネートしないでください。内部でフィルムが変形して、フィルム詰まりが発生し、故障の原因となります。

② ラミネート(パウチ)フィルムについて

- 必ずコクヨ ラミネート(パウチ)フィルムをご使用ください。他社のフィルムをお使いになると、きれいに仕上がらないことがあります。また、フィルムの特性が合わないため故障の原因となることがあります。
- 対応フィルム厚は100～150 μ mです。
- フィルムのサイズはラミネートするものより上下左右ともにそれぞれ3～5mm大きなものが最適です。
- 最適なサイズのフィルムがない場合は、大きめのフィルムを使用して、捨て紙を空いたスペースに入れてラミネートしてください。ラミネート後、サイズに合わせてカットしてください。
- ラミネートする前にフィルムをカットしたり、変形させたり、継ぎ足したりしないでください。カット、変形、継ぎ足しは、フィルム詰まりが発生し、故障の原因となります。

③ ラミネートするとき

- 必ず紙をフィルムに挟んでラミネートしてください。
- ラミネートする紙は必ずフィルムのシール側(接合部)に押し当ててセットしてください。
- 必ずフィルムはシール側からラミネーターに入れてください。開いた側から入れると、フィルムがよれてフィルム詰まりを起こします。

④ ホットラミネートについて

- ホットラミネートとはラミネートフィルムを使用し、熱を加えて圧着する加工です。

⑤ オートオフについて

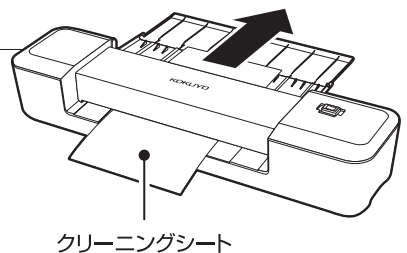
- 電源を入れたまま使用しない状態が30分続くと、自動的に電源が切れ、オートオフモードになります。
- オートオフモードになると、レディランプが消えパワーランプが点滅します。
- オートオフモードを解除するには一度主電源スイッチを「OFF」にし、再度主電源スイッチを「ON」にしてください。

お手入れ方法

ローラーの清掃方法

ラミネート加工が終了しましたら、ローラーを清掃するために、「操作スイッチ」を「125 μ m/150 μ m」に設定したうえで、同梱のクリーニングシートを挿入口より入れてください。クリーニングシートにのりなどの汚れが付かなくなるまでこの作業を数回繰り返してください。ローラーが汚れていると、ラミネートフィルムが製品本体に巻き込まれたり、煙状の気化ガスが発生する原因となりますので、ラミネート後は必ずクリーニングを行ってください。

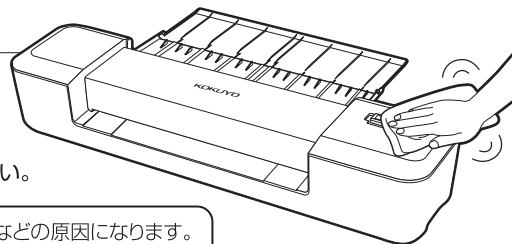
クリーニングシートが汚れた場合、別売のパウチ用クリーニングシート KLM-CLA3 (A3サイズ)または、KLM-CLA4 (A4サイズ)をご購入ください。



本体の清掃方法

主電源スイッチを必ず「OFF」にして、電源プラグがコンセントから抜いてあることを確認してください。

- やわらかい布で「から拭き」をしてください。
- 汚れのひどいときは、中性洗剤をごく少量だけ布につけて拭いてください。



注意

- ・シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。変色・変形・傷などの原因になります。
- ・可燃性スプレー(エアダスターなど)は使用しないでください。
- ・拭きそうじは製品本体の外部だけにしてください。

故障かな？と思ったら

修理を依頼する前に以下を確認してください。いずれにも当てはまらない場合は、販売店にお問い合わせください。

こんなときは	ここを確認してください	対処方法
・電源が入らない ・モーターが回らない	電源プラグがコンセントに正しく入っていますか？	確実に差し込んでください。(P4参照)
	主電源スイッチは「ON」になっていますか？	主電源スイッチを「ON」にしてください。
・ローラーが温まらない	「操作スイッチ」が「OFF」に設定されていませんか？	ご使用になるラミネートフィルムの厚さに合わせて「操作スイッチ」を設定してください。(P7参照)
・フィルムが詰まる ・気泡が発生する	下記の紙を使っていますか？ ・湿ったままの紙 ・折れたままの紙 ・カールしたままの紙 ・凹凸の著しい紙	きれいな紙を用いてください。
	紙以外の材質をラミネートしていませんか？ ・金属 ・ガラス ・プラスチック	紙以外のものをラミネートしないでください。(P9参照)
	ローラーを清掃していますか？	ローラーを清掃してください。(P8参照)
・ラミネートされたフィルムが波をうっている	「操作スイッチ」が「125/150μm」設定になっていませんか？	「操作スイッチ」を「100μm」設定にしてください。(P7参照)
・ラミネートされたフィルムの表面が曇っている	「操作スイッチ」が「100μm」設定になっていませんか？	「操作スイッチ」を「125/150μm」設定に設定してください。(P7参照)
・フィルム表面に筋状の汚れが発生する	ローラーが汚れていませんか？	ローラーを清掃してください。(P9参照) (P.9の「ローラーの清掃方法」参照)
・パワーランプが点滅している。	使用したまま30分以上放置した状態になっていませんか？	一度主電源スイッチを「OFF」にしてから再度主電源スイッチを「ON」にしてください。(P9参照)
	フィルムを端に通していませんか？	フィルムを挿入口の中央に挿入してください。
・パワーランプとレディランプが交互に点滅している。	フィルムが詰まっていますか？	○詰まっていない場合 操作スイッチが正確に入っていない可能性があります。操作スイッチを「OFF」にして主電源を一度「OFF」にしてから再度主電源を「ON」にして、操作スイッチを押し下げながら端の位置まで確実にスライドさせてください。それでも点滅が続く場合は本体内部の電気回路が異常を検知しています。ただちに修理に出してください。 ○詰まっている場合 操作スイッチを「OFF」にしてフィルムを取り除いてください。フィルムが取り除けない場合は再度電源を入れず、ただちに修理に出してください。(P8参照) (詰まったフィルムが熱せられ、気化ガスが発生する恐れがあります。)
・臭いがする ・煙状の気化ガスが出た	フィルムが詰まっていますか？	○詰まっていない場合 内部のローラーの加熱により、使用時に臭いが発生する場合がありますが、異常ではありません。換気しながらご使用ください。煙状の気化ガスが多量に出た場合は、ただちに使用を中止し、修理に出してください。 ○詰まっている場合 フィルムを取り除いてください。フィルムが取り除けない場合は再度電源を入れず、ただちに修理に出してください。(P8参照) (詰まったフィルムが熱せられ、気化ガスが発生する恐れがあります。)

仕様

品 名	ラミネーター
品 番	KLM-NWU324
サイズ(W)×(D)×(H)	W592×D145×H110mm
最大ラミネート幅	324mm
最大ラミネート可能厚	0.4mm
対 応 フ ィ ル ム 厚	100～150μm
ロ ー ラ ー 数	2
コールドパウチ機能	なし
加 熱 方 式	外部加熱方式
使 用 環 境 温 度	0℃～40℃

ウォームアップタイム	約1分40秒 (周囲温度により異なる)
リ バ ー ス 機 能	あり
モ ー タ ー 形 式	ACモーター
ラ ミ ネ ー ト 速 度	約2.7～4.2mm/秒(50Hz) 約3.2～5mm/秒(60Hz) 操作スイッチの設定により異なります。
質 量	4kg
電 源	AC 100V 50/60 Hz
消 費 電 力	1350W
定 格 電 流	13.5A